

「産民学官・政策課題共同研究」 ～共に考え、創る。埼玉の未来。～

◆産民学官・政策課題共同研究とは

県・市町村・企業・NPO及び大学等の協働による「政策研究」です。様々な主体が集まり、埼玉の未来を共に考えています。

産民学官それぞれの主体が持つ人材や情報、ノウハウ等を活用、組み合わせ、地域課題の解決に真に役立つ政策提言を行います。（多様な主体の連携による新たな取組や行政の政策立案等を支援します。）

また、研究を通して、企画力や課題解決力等に優れた人材の育成を目指します。

◆政策研究活動の概要

○期間

5月～2月（約10か月）

○頻度

月1回程度

○主なスケジュール

5月 オープニングセミナー（研究会コーディネーターによる講演、第1回研究会）

6月～ 研究活動（グループ討議、フィールドワークなど）

9月～ 中間報告（中間段階での情報提供、意見交換による研究のバージョンアップ）

2月 研究成果発表（政策提言を発表）

◆報告書

彩の国さいたま人づくり広域連合のホームページで、これまでの政策課題共同研究の報告書を公開しています。ぜひご覧ください。

<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/80kenkyu/01/top.htm>

◆平成29年度の研究成果について

各市町村へ意見交換や概要説明に伺います！

平成29年度の研究成果（①持続可能な郊外住環境実現プロジェクト、②公共空間の利活用による地域活性化プロジェクト）について、「意見交換をしたい」「概要を説明してほしい」などご希望がありましたら、下記までお問い合わせください。

彩の国さいたま人づくり広域連合 政策管理部 政策研究担当

TEL：048-664-6685 Mail：jinzai03@hitozukuri.or.jp

◆最近の研究テーマ

- 平成23年度**
- ① 都市部における緑地の保全
 - ② より良い被災者支援のための自治体のあり方
～東日本大震災を受けて～
- 平成24年度**
- ① 歴史的景観を生かした地域の活性化
～粕壁宿を事例として～
 - ② 自治体IT戦略
～SNSによる住民サービスの向上の可能性～
- 平成25年度**
- ① 観光資源としての農業の可能性
～久喜市をフィールドにして～
 - ② 自治体FM戦略
～公共施設管理の最適化に向けて～
- 平成26年度**
- ① 地域ブランドプロモーション
～Road to 2020オリンピック・パラリンピック～
 - ② ビッグデータ・オープンデータ活用戦略
～「宝の山」の活かし方～
- 平成27年度**
- ① 人口減少社会突破戦略
～2040年 埼玉県民705万人の安心に向けて～
 - ② 「埼玉県の空き家」の課題パターン抽出とその解決策の提言
- 平成28年度**
- ① 「サステイナブルタウン」を目指して
～超高齢社会の包括的タウンマネジメント～
 - ② 多様な働き方「埼玉スタイル」の推進
- 平成29年度**
- ① 持続可能な郊外住環境実現プロジェクト
～空き家、高齢者、働き方から考える～
 - ② 公共空間の利活用による地域活性化プロジェクト
～公民連携で多様な「場」をつくるには～